

土地家屋調査士試験 受験申請書記載例

【受験申請受付期間】

7月27日（月）から8月7日（金）まで（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。）の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで

※ 郵送による申請は、8月7日（金）までの消印有効

08

令和8年度 土地家屋調査士試験受験申請書(1)

私は、土地家屋調査士試験を受けたいので、受験の申請をします。

令和8年8月1日
名古屋 法務局長 殿

(ふりがな) ほうむ たろう

氏名 **法務 太郎 ※1**

生年月日	大正昭和 2年1月1日
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 筆記試験免除申請者である
午前の部の試験免除の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 免除あり <input type="checkbox"/> 免除なし
筆記	受験地 名古屋 第 号
口述	受験地* 第 号

(注意) 氏名及び生年月日は楷書で正確に記入してください。

※1 「氏名」の記入

氏名については、過去の戸籍上の氏（旧姓）を記入することができます。また、外国籍の方については、住民票に記載されている通称名を記入することができます。

※2 「本籍」欄への記入

都道府県までの記入で差し支えありませんが、最終合格された方には、町名地番までの補充記入を依頼します。

※3 「電話番号」欄への記入

不備があった場合等に連絡する場合がありますので、「電話番号1」には、日中連絡が取れる電話番号を記入し、「電話番号2」には、それ以外の連絡先があれば記入してください。

※4 「連絡場所」欄への記入

現住所以外の住所への郵送を希望する場合のみ記入してください。

※5 「筆記試験免除申請書」欄への記入

午前の部の免除を希望する方は、資格を証する書面の**原本と写し**を提出してください。

08

令和8年度 土地家屋調査士試験 受験申請書(2)

収入印紙 8,300円分

(ふりがな)	ほうむ たろう	筆記	名古屋	受験番号*	第 号
氏名	法務 太郎	口述		受験地*	第 号
生年月日	大正昭和 2年1月1日	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	口述整理番号*	第 号
本籍	愛知 都府県	名古屋市中区三の丸●丁目●番●号			
現住所	愛知 都府県	名古屋市中区三の丸●丁目●番●号	ハイツ●号室	同居先	方
郵便番号	460-8513	電話番号1	090-●●●●-XXXX	電話番号2	052-●●●●-XXXX
連絡場所	(現住所と異なる場合のみ記入してください)	同居先	方		
郵便番号		電話番号			
午前の部の試験免除の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 免除あり <input type="checkbox"/> 免除なし	確認	※		
筆記試験免除申請書	私は令和7年度の筆記試験に合格しておりますので、今回の筆記試験を免除願いたく申請します。		氏名	※6	

(注意) 裏面の「記入に当たっての注意事項」をよく読んでください。

08

令和8年度 土地家屋調査士試験 写真票

筆記受験地	名古屋	受験番号*	第 号
口述受験地*		口述整理番号*	第 号
(ふりがな)	ほうむ たろう		
氏名	法務 太郎		
生年月日	大正昭和 2年1月1日		
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		

写真を貼り付ける欄

写真

※申請前6か月以内に撮影したもの。
大きさ：縦4.5cm 横3.5cm

※カラー写真のみ

令和8年7月1日撮影

08

令和8年度土地家屋調査士試験 筆記試験受験票

受験地	名古屋	氏名	法務 太郎
受験番号	第 号		

(1) 試験の期日 令和8年10月18日(日)
(2) 試験の場所※

(3) 時間割 試験場集合時刻
午前の部 着席時刻 午前9時00分
指定時刻 午前9時15分
試験時間 午前9時30分～午前11時30分
午後の部 着席時刻 午後0時30分
指定時刻 午後0時45分
試験時間 午後1時00分～午後3時30分

(4) 携行品 筆記具等（黒インクのペン、万年筆又はボールペン（ただし、インクが消せるものは不可）、インク（黒色）、三角定規（三角定規以外の定規の使用は不可）、製図用コンパス、角スケール、分度器、鉛筆（B又はHB）、プラスチック製消しゴム、電卓（予備を含めて、2台まで。機能規定につき、受験案内書参照）又はそろばん。なお、問題検討のため、シャープペンシル、ラインマーカー、黒インク以外の万年筆若しくはボールペン又は色鉛筆を携帯することができます。）

(5) 注意事項 1. 試験当日は、必ず本票を持参してください。
2. 試験当日は、試験場において試験に関する種々の注意・指示等がありますので、必ず、午前の部・午後の部ともに、上記の着席時刻までに、試験場の指定の場所に到着してください。
3. 上記の指定時刻までに試験室に入っていない場合は、受験することができません。また、出頭後も、指定時刻経過後は試験監督員の承認をうけることなく試験室への入室をすることができません。
4. 指定された筆記具等以外の物の使用は認められません。
5. 携帯電話等の通信機器の使用は認められません。
6. 耳栓の使用は認められません。
7. 途中退場は認められません。
8. 筆記試験免除申請者は、本票への記入は不要です。

・氏名及び生年月日は、戸籍等に記載されているとおり、**楷書で正確に記入してください。**

・筆記試験を愛知県で受験される方は「筆記受験地」欄には、「**名古屋**」と記入してください。

・書き損じがあった場合は、二重線で訂正してください。

※6 「筆記試験免除申請書」欄への記入

令和7年度の筆記試験に合格した方のみ記入してください。

※7 「写真」に関して

申請前6ヶ月以内に撮影した写真を貼り付けてください。

(大きさ：縦4.5cm、横3.5cm、カラー写真。)

